

# 横浜新緑総合病院 みんなの健康講座 「脱腸」

～意外と多い脱腸、もしかすると…～

日時 2019年4月20日（土）午後1時30分～

講師 横浜新緑総合病院 消化器センター

外科副部長 平山亮一

脱腸の中で、一番多いのが鼠径（そけい）部で正式名は鼠径ヘルニアといえます。米国では年間80万人が治療され、専門の外科医がいるほど一般的な病気です。日本では年間15万人と推定され、実は虫垂炎（盲腸）の手術より多く行われています。

しかし、多忙のため我慢したり、場所的に「恥ずかしい病気」のイメージがあり、受診を渋る方も多くみられます。症状や治療、簡潔な自己診断の仕方など、わかりやすくお話し致しますのでお気軽にご参加下さい。



◇参加費無料 当日参加可 定員50名

◇会場 十日市場地区センター 2階  
中会議室（十日市場駅徒歩5分）

※駐車場はありません

◇お問合せ 地域医療連携室

直通 045 (984) 6216

代表 045 (984) 2400

次回開催 2019年5月18日（土）

認知症って？～なにが本当～

講師：横浜新緑総合病院 脳神経センター長 岸博久